

平成22年2月22日

六甲山自然案内人の会 定例自然観察会

### “魅惑(309m)の甲山探訪” 報告書

六甲山自然案内人の会第4班

今回は天候にも恵まれましたが、担当班以外の会員の強力な援護を得、そして何よりも一般参加者の方の協力的で熱心な観察姿勢によりまして、いい観察会ができたと思います。協力いただいた会員諸氏に厚くお礼申し上げます。

### 2月度定例観察会実施報告

- 1、実施日時&天候 平成22年2月13日(土) 9:00~15:40 晴れ
- 2、参加者数 会員 22名 一般参加者 38名 計 60名
- 3、観察コース 甲陽園駅—甲陽園大池—銀水橋—北山ボルダ—群—甲山ビオトープ  
出発時間 9:10 9:50 10:30 11:40 (12:30昼食)13:30  
甲山森林公園展望台—関西学院北通路—関西学院正門内—甲東園駅  
14:30 15:20 15:40(解散)  
※受付:阪急甲陽園駅前 8:45~9:00 ※解散:関西学院大学正門内 15:40

#### 4、観察と説明

- ①甲陽園大池 : 野鳥(バン、オオバン、カイツブリ、アオサギ、マガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、カワウなど)  
植物(ラクウショウの種子)
- ②緑化植物園 : 植物(クロバイ、ヒメユズリハ、ヒサカキ、ヤブツバキの花、ヒノキバヤドリギなど)  
地質(ボルダ—群、アプライト[半花崗岩])
- ③北山貯水池 : 野鳥(シジュウカラガン、マガモなど)  
地形 ●六甲山東端の地形と段丘層  
●甲山の成り立ちと安山岩
- ④甲山ビオトープ: 植物(ハンノキの雄雌花序、果穂の観察 ※ルーペ使用)
- ⑤甲山北面山麓道 : 植物(クロキ、ソゴの実など)
- ⑥甲山森林公園展望台 : ボルダ—に残された矢穴と大名刻印
- ⑦関西学院北通路 : 植物(マツグミ)

- 反省点 ① 狭い山道での観察と説明は、10名位の小グループに分け、各グループに会員を配置する。(理想だが、諸条件をクリアしなければならず、検討を要する。)
- ② 観察ポイントでの説明中に、会員同士の私語?が多かった。(観察対象についての意見交換も、会員の説明中は傾聴するようにしましょう。)

以上